

議会だよりその



深良地区元旦マラソン駅伝大会

題字制作

東西公民館書道講座
青山 幸枝さん

12月定例会

令和7年2月号

No.158

発行:裾野市議会

主な内容

- ・12月定例会の審査内容
- ・一般質問で市政を問う
- ・意見交換会を行いました



8,500万円の増額

補正予算

総務分科会

ごみ焼却施設維持補修工事はなぜ 随意契約なのか (美化センター)

問 ごみ焼却施設維持補修工事を1者で契約する妥当性は。

答 炉を設計した事業者であり、安定的な運営と支障が生じた際、責任の所在を明らかにできるため。

積雪への備えは万全か(財政課)

問 雪氷対策に必要な予備費の見込み額は。

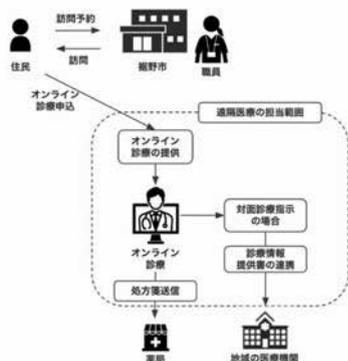
答 増える可能性も考慮し、2,000万円を見込んでいる。

厚生文教分科会

須山地区でオンライン診療を試行 (健康推進課)

問 事業継続可否の判断の基準と継続の考え方は。

答 利用者や裾野市の医療体制のあり方検討会の意見を伺う。試行終了後の継続を前提としているわけではない。



オンライン診療の仕組み

学校給食の材料費は足りているか (学校給食センター)

問 年度内の物価高騰には追加予算で対応できると考えているか。

答 栄養士とも協議した結果、そのように考えている。

産業建設水道分科会

鳥獣被害防止対策に寄附金 (農林振興課)

問 農業振興費寄附金の背景は。

答 国の交付金が希望額に満たなかったため、鳥獣被害防止対策として安全講習や保険加入を行う費用が不足し、民間に協力を依頼し寄附頂いた。



水道事業会計の燃料費はなぜ増額したか (上下水道経営課・工務課)

問 増額の理由は燃料費高騰が原因か。

答 物価高騰に加え、拠点が旧水道庁舎から市役所に移ったことで走行距離が伸びた点や、メーター交換などのため石脇配水場資材倉庫にたびたび寄る必要がある点、北部地域の点検などで距離が伸びたことが原因。

十里木の取水ポンプの復旧は (上下水道工務課)

問 十里木高原第三水源取水ポンプの故障の経過は。

答 令和6年8月にポンプが落雷により故障し、代替として仮設のポンプを設置した後、現在は発注済みの正式なポンプで復旧している。

その他の議案

スポーツ施設などの次期指定 管理者 (生涯学習課)

問 候補者^(※1)の選定にあたり、どのような点を評価したか。

答 申請のあった2者の評価は拮抗していたが、施設活用の活性化、賑わいづくりの点で候補者となった事業者の評価が高かった。

(※1) 候補者・・・シンコースポーツ・静岡ビル保養共同事業体

12月定例会の審議議案と結果全会一致の議案



議案番号	議案名	結果
承認第6号	専決処分 令和6年度一般会計補正予算(第7回)(専決第8号) 衆議院の解散により衆議院議員総選挙と最高裁判所裁判官国民審査が令和6年10月15日公示、10月27日執行になり、これらの選挙費の予算措置を行うため令和6年10月9日に専決処分した。	承認
第73号議案	条例改正) 自転車等駐車場条例の一部を改正 岩波駅周辺事業の影響で岩波駅第3自転車駐車場を廃止する。	原案可決
第74号議案	静岡地方税滞納整理機構規約の変更 森林環境税と森林環境譲与税に関して規約の規定の一部を変更する。	
第75号議案	指定金融機関の指定 令和7年7月1日から令和10年6月30日までの3年間、三島信用金庫を次期の指定金融機関と定める。	
第76号議案	市道路線の変更 平松踏切改修工事に伴う起点の変更と組合道路改修工事に伴う終点の変更を行う。	
第77号議案	市道路線の廃止 公衆用道路の形態がなく機能を有していない路線を廃止する。	
第78号議案	建設工事請負変更契約の締結 令和5年度公共土木施設災害復旧事業 市道1-5号線道路災害復旧工事で、設計変更に伴い変更契約を締結する。	
第79号議案	令和6年度一般会計補正予算(第8回) 歳入歳出予算にそれぞれ5,400万円を追加し、総額を229億3,400万円とする。また、債務負担行為※の追加、地方債の変更を行う。	
第80号議案	令和6年度国民健康保険特別会計補正予算(第3回) 歳入歳出予算からそれぞれ534万5,000円を減額し、総額を46億2,136万3,000円とする。また、債務負担行為を設定する。内容は、上半期実績による人件費の減額とマイナ保険証関係通知送付事業の委託料の増額。	
第81号議案	令和6年度介護保険特別会計補正予算(第2回) 歳入歳出予算にそれぞれ37万5,000円を追加し、総額を42億3,152万4,000円とする。また、債務負担行為を設定する。内容は、上半期実績による人件費の増額。	
第82号議案	令和6年度水道事業会計補正予算(第2回) 収益的支出に67万円を追加し、7億4,525万9,000円とする。また、債務負担行為を追加する。内容は、修繕費の増額など。	
第83号議案	令和6年度簡易水道事業会計補正予算(第1回) 収益的収入及び支出にそれぞれ813万5,000円を追加し6,225万7,000円とする。また、資本的収入から1,000万円を減額し2,500万円に、資本的支出から800万円を減額し3,098万1,000円とする。また、簡易水道事業債を変更する。内容は、十里木高原第3取水ポンプの除却など。	
第84号議案	公の施設の指定管理者の指定(裾野市スポーツ施設等) 令和7年4月1日から令和10年3月31日までの3年間、シンコースポーツ・静岡ビル保養共同事業体を指定管理者と定める。	
第86号議案	建設工事委託変更契約の締結 市道1264号線の整備で、国道246号新宿橋横断歩道(仮称)及び御宿第一歩道橋の架け替えにかかる新設工事。設計変更に伴い変更契約を締結する。	
第87号議案	令和6年度一般会計補正予算(第9回) 歳入歳出予算にそれぞれ1,000万円を追加し、総額を229億4,400万円とする。また、債務負担行為を追加し、地方債補正により地方債を変更する。内容は、11月2日の豪雨災害対応として予備費を充当したことから、今後の雪氷対策などのため予備費を増額する。	
第85号議案	公の施設の指定管理者の指定(ヘルシーパーク裾野) 令和7年4月1日から令和10年3月31日までの3年間、ゆうだい温泉(株)を指定管理者と定める。	継続審査

12月定例会で賛否が分かれた議案の概要と議員ごとの賛否内容

※賛成は○、反対は●、数字は議席番号を表しています。 ※議長(井出悟)は同数以外、採決には加わりません。

議席番号 議員名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	結果
	則武優貴	小林浩文	大橋勝彦	勝又利裕	勝又豊	浅田基行	木村典由	増田祐二	杉山茂規	中村純也	佐野利安	二ノ宮善明	三富美代子	賀茂博美	岡本和枝	小林俊	内藤法子	土屋主久	
議案内容																			

令和6年12月定例会の審議議案と結果

請願第1号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	-	不採択 賛成: 4 反対: 14
市長選挙・市議会議員選挙の同時選挙実施を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

市長選挙・市議会議員選挙の同時選挙実施を求める請願 令和8年1月予定の市長選挙と市議会議員選挙を同時選挙として実施することを強く求める。理由は、行財政改革の一環として多大の効果が期待できる。

討論

討論・採決の様子は
こちらからご覧いただけます。



請願第1号 市長選挙・市議会議員選挙の同時選挙実施を求める請願

反対です 税金の使い方に厳しい目とは、「ムダな税金の使い方に厳しい目」であるべき。議会制民主主義の根幹の議員を選ぶ市議会選挙の負担はムダなのか。

【岡本和枝】

市長選は市全体のリーダー選び、市議選は地域や多様な声を代弁する代表を選ぶもの。同日に実施すると市長選への注目度が高まり、市議選が軽視されるリスクがある。

【大橋勝彦】

賛成です

賛成です 任期9か月を残した市議会の自主解散を伴うが、財政非常事態宣言の中、経費削減に議会も身を切る改革の覚悟を持って財政再建に寄与すべき。

【内藤法子】

調査研究と議員間の十分な議論が出発点であり、議論を重ねてこそ市民の理解が得られる。市民に開かれた議会として真摯に向き合い、議論を尽くすことが議会の使命だ。

【則武優貴】

請願者の言うとおりに同時選挙をした場合、議員は3回の議会を前倒して選挙に臨まなければならないが、多くの市民の気持ちに寄り添うべき。

【二ノ宮善明】

※債務負担行為とは・・・将来にわたって債務を負う契約を結ぶ行為で、次年度以降の歳出予算に計上されるもの

7人が一般質問で市政を問う



にのみや よしあき
二ノ宮 善明

1. 中学生議会の開催を!

問 新鮮な感覚で物事を捉えられる中学生議会を市長に問う。

答 子どもたちの考えは将来のまちづくりに大事なものであると感じている。価値のある素晴らしい場だと思う。

2. ヤングケアラー対策は次の段階に進むべき

問 ヤングケアラーには関係する各課の連携が必要だが、現状は。

答 こども家庭センターを構成している子育て支援課と健康推進課のほか、それぞれが相談窓口となり連携している。

問 令和6年度のヤングケアラーは何人か?

答 小学生3人、中学生7人、計10人を把握している。

問 中学生と教員が、ヤングケアラーの映画撮影にエキストラで参加し、監督の講演も聞いた。学校側の感想は。

答 中学生が今後生きていく上で経験できない程の素晴らしい体験になったと思う。



きむら のりゆき
木村 典由

1. がん検診手続きの簡略化と負担軽減へ

問 がん検診の受診時、受診者や医療機関の負担軽減のため、氏名などが印字された受診票を送付する方法に変更すべきでは。

答 2市2町の共通仕様や医療機関の統一的な事務手順があること、また関係機関の合意が必要なため、現段階

での導入は困難であるとする。

2. 高齢者在宅療養支援と訪問看護の強化を図る

問 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる支援を充実させるために、市はどのように取り組んでいるのか。

答 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、医療・介護・住まいを支える「地域包括ケア体制」の充実を進めている。令和5年度策定の計画を基に、在宅医療と介護の連携を図り、地域医療を検討する場も設置した。今後も課題解決に取り組み、高齢者が自立した生活を営める環境づくりを目指していく。



おかもと かずえ
岡本 和枝

1. 南児童館も「すこっぷ」^(※2)も大事な施設です

問 市は南児童館廃止の計画だが、地域や保護者の希望は、子どもの居場所の維持確保。「すこっぷ」土日開催のために南児童館職員が移動することは異論ない。しかし南児童館の廃止までを認めた訳ではないと考えるが、見解は。

答 地域や保護者の希望は、子どもの居場所の維持確保が

最優先であることを確認した。児童館廃止は、市の方針・対応策を整理し、地域への説明の機会も検討したい。

2. 重層的支援体制整備事業

問 重層的支援体制整備事業を、「直営」で行う理由はなにか。

答 支援対象者は、福祉や介護、住まい、就労、教育などの課題や、地域社会からの孤立などの課題を抱える全ての住民。多岐に渡る分野で、連携して支援していくことは、民間事業者だけでは限界があり、行政が担うことが必要な部分であると捉えている。



こばやし しゅん
小林 俊

1. 今後の財政見通しで市民税収は

問 今後の市民税収の基となる人口、企業立地などをどのように見通しているか。

答 生産年齢人口推移予測は年-0.9%程度、経済成長率は年1%程度とみている。企業誘致に伴う労働力世代の人口増加は見通しが難しく、推計には考慮していない。法人市民税は進出時期や規模を想定して見込んでいる。

2. 今後の財政見通しで固定資産税収は

問 固定資産税収の基となる地価、住宅建築、企業建屋などの資産税額見通しは。令和7年度一部操業開始の企業の建屋などをどのように評価するか。

答 宅地面積と住宅数は微増、地価は微減とみている。企業の建屋などの資産は、進出時期や規模を想定して見込んでいる。御宿地内の大規模開発企業資産は、規模から県財務事務所の評価となる。進捗状況は建築主とも密に情報交換し、令和7年度税収に見込んでいる。県や施工主と連携しながら公平公正な課税を行っていく。

各議員の一般質問を二次元コードから閲覧できます。

(※2) すこっぷとは…福祉保健会館に設置されたこども家庭センターの愛称。センター2階の親子交流スペースは、子どもや親同士の交流の場として利用できる。

7人が一般質問で市政を問う



かもひろみ
賀茂 博美

1. スプリンクラー事故の対応は誠意を持って

問 和解に向けた協議の状況、楽団との面会、和解内容、市民への説明責任、「和解」の考え方、国家賠償法第2条への見解、今後の対応は。

答 相手方と直接の対応は顧問弁護士にお願いしており、市はまだ直接楽団と面会する状況にない。和解内容は

協議中のため差し控える。市民への説明責任を果たす必要があるが、協議に一定のめどが立った段階で結果などをお伝えしたい。和解金は終局的な事案の解決に支払うものであり、国家賠償法第2条では、市に瑕疵があるかが不明であるため賠償責任があるとは決定できない。今後もこれまで同様に協議を行い、和解金の支払いで解決を図りたい。

2. 安全な部活動の設備などの更新は

問 安全な部活動を行うための設備の計画的な更新は。

答 耐用年数や利用頻度なども考慮する必要があるが、安全基準作成のため専門業者による点検の実施を検討する。令和7年度予算には設備・用具の更新費用を計上する。

ガイドラインを明示して地域貢献への参加を促していく。



ないとう のりこ
内藤 法子

1. 職員の副業の望ましい在り方

問 市職員の副業は原則許可制になっているが、地域貢献分野での副業は職員の得意分野を生かして地域の活性化を図ることができる。推進する考えは。

答 市職員が地域貢献に関する副業につくことで地域社会に積極的に関与しやすくなり、地域の課題解決に寄与する。

2. 学校教育費の保護者負担軽減を求める

問 学校教育費の保護者負担の現状は。負担軽減に向けた保護者と共にできることの早急な検討と実践を。

答 入学時の経費は小学校で約10万円、中学校は約28万円。消耗品や行事における経費は学校と連携して検討する。保護者負担を軽減する方策として、制服のリユースも呼びかけを検討する。



と整備内容の詳細を協議し、議会の承認を得て、着工をしていく予定。



あさだ もとゆき
浅田 基行

1. 賑わい創出事業の推進

問 駅西土地区画整理事業の進捗状況と来年度の計画は。

答 施設を整備する方針とまち全体の賑わい創出の方針は、庁内で詰めているところで、国庫補助の確保に必要な都市再生整備計画を策定し、令和6年度内には一定のめどをつけたい。令和7年度は、公募型プロポーザルの優先事業者

2. 合宿誘致は女子実業団チームにターゲット

問 今後、こういった合宿誘致の取り組みをしていくのか。

答 大きく二つの方向性で進めていきたい。一つ目は、特に女子実業団チームにターゲットを絞った誘致活動。二つ目は、宿泊環境の整備・強化も必要であると考えている。



定例会終了後の申し入れ

12月定例会では、会期中の12月5日に第84号議案から第87号議案までの議案が追加で上程されました。この内、公の施設の指定管理者に関する議案（84号、85号、87号議案）は、本来計画的に上程されるべきものです。審査日程に大きく影響を与えたことを鑑み、本年度中の事務執行の改善を求め、以下のように議会から申し入れを行いました。

1. 指定管理者制度の運用に関する指針に基づき、進捗管理をしっかりと行った上で、事務執行をすること。
2. 指定管理者制度の運用に関する指針を議会に共有すること。
3. 標準的な事務執行については、全庁的な進捗管理を徹底すること。



意見交換会を随時行っています

市議会では市民の声を聴き、より良い議会を目指してさまざまな形で対話の場を設けています。本年度は各地域や専門分野をお持ちの方との意見交換に加え、全市民を対象とした意見交換会を11月に行いました。



市民と議員との意見交換会

あなたの声を
市の政策へ！

ワークショップを中心にテーマに対して様々なご意見をいただく「意見交換会」、交流を目的として自由に対話をする「出張議会」を11月に行いました。ご参加くださった皆さま、ありがとうございました。

11月13日（水） 19:00～20:30

生涯学習センター（学習室1）

【公共施設の未来】【公共交通の未来】

参加市民 16人

出席議員 15人



11月14日（木） 19:00～20:30

須山地区研修センター（大ホール）

【自治会の未来】【公共交通の未来】

参加市民 25人

出席議員 15人

11月17日（日） 13:00～14:30

東西公民館（会議室）

【自治会の未来】【公共施設の未来】

参加市民 15人

出席議員 15人



出張議会（富士山すその花火まつり出店者ブース）



11月16日（土） 12:30～15:00

市民文化センター

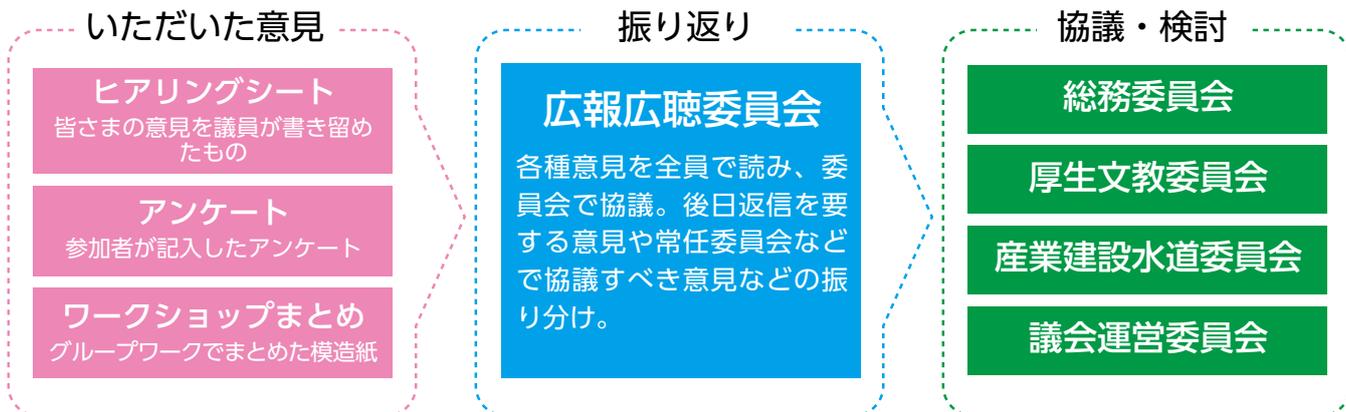
テーマを設けず自由に対話

参加市民 34人

出席議員 17人

市民と議員との意見交換会 終了後の流れ

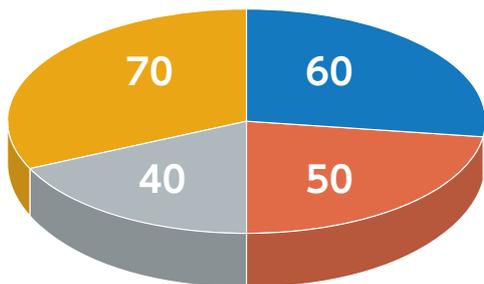
意見交換会などでいただいた意見は、主管した広報広聴委員会にて振り返り、それぞれ常任委員会で必要に応じて協議・検討しています。



振り返り資料

様々な意見はAIも活用しながら、このように振り返りました。

アンケートでいただいた意見 (件)



■ 公共施設 ■ 公共交通
■ 自治会運営 ■ 子育て支援

1. 概要

2024年の意見交換会では、公共施設、公共交通、自治会運営、子育て支援に関する多くの意見が集まりました。これらの意見をまずは整理していきます。

2. 主な意見

- 公共施設: 複合化や施設整備の要望が多く、利便性向上が求められています。
- 公共交通: 小型バスやシニアカー対応の歩道整備など移動支援の提案がありました。
- 自治会運営: 民主化と透明性の向上、電子化の導入が課題です。
- 子育て・高齢者支援: 子育て支援と高齢者の社会参加促進が重要視されています。

3. 今後の方向性

- 公共施設や交通インフラの効率的な整備を進める必要がある。
- 電子回覧板や SNS を活用して情報発信を強化する必要がある。
- 意見交換会を定期開催し、市民の声を反映した施策を実施する必要がある。

令和6年度11月までに実施した意見交換会

実施日	出席者	実施場所
4月25日(木)	西地区区長会、消防西分団、西地区議員	裾野消防署
5月7日(火)	裾野赤十字病院医師・職員、厚生文教委員	裾野赤十字病院
5月24日(金)	東地区区長会、東地区議員	裾野レジャーランド 一の瀬
6月1日(土)	富岡地区区長会、富岡地区議員	富岡地区コミュニティセンター
10月11日(金)	深良地区民生児童委員、深良地区議員	深良地区コミュニティセンター
10月18日(金)	裾野ケアマネ会、厚生文教委員	福祉保健会館
10月28日(月)	富岡地区区長会、富岡地区議員	富岡地区コミュニティセンター
11月3日(日)	東地区コミュニティ祭来場者、東地区議員	向田小学校(東地区コミュニティ祭)

市議会との意見交換をご希望の方は、議会事務局 ☎055-995-1839 にお問い合わせください。

請願や陳情とは

請願や陳情は、以下のように市民が直接議会に働きかける行為です。

請願

請願とは国民に認められた憲法上（第16条）の権利の一つ。国または地方公共団体の機関に対して意見や希望を述べることで、手続は請願法による。

提出には紹介議員が必要となり、提出された請願は、所管常任委員会に審査を付託し、その審査の結果を本会議に報告し、議会としての採択、不採択の決定をする。

採択した請願を、市長その他の執行機関に送付するに当たっては、議会から処理の経過及び結果の報告を請求することができ、議会、執行機関双方に実現への努力が要請される。

陳情

陳情とは、請願と同じような性格を持ったもので、紹介議員を必要としないという違いがある。

裾野市議会に提出された陳情は、持参によるものは議会運営委員会での協議によって、請願に準じた取り扱いをするか、議員に参考配付とするかを決定する。

本定例会の請願第1号は、議会運営委員会に審査が付託されました。審査の経過概要をまとめた委員長報告は右の二次元コードでご覧いただけます。▶



傍聴いただき、ありがとうございます

初めて傍聴しましたが多くの傍聴者が来ており感心しました。請願の趣旨や議論の内容がよく分かりました。
70代 男性



別室でスクリーンでの視聴でしたが、音声割れははっきりと聞こえませんでした。改善してほしいです。
70代 女性



本会議は形式的な流れが多い。委員会での議論の内容を他の議員とどのように共有しているのか、議論・調査・研究・検討が十分かなど知りたいと思いました。
70代 男性



議会だより編集メンバーが代わりました

委員長 副委員長



二ノ宮善明 杉山茂規 ◎増田祐二 ○勝又 豊 三富美代子 則武優貴

委員会の改選に伴い、広報広聴委員メンバーは上記の6人に代わりました。議会だよりはもちろん、様々な方法で皆様に議会の情報が伝わるように取り組んでまいります。

「傍聴時に受付がわかりにくい」とのご意見をいただき、議会事務局で、表示の改善をしました。ぜひ傍聴にお越しください。



令和7年2月定例会(予定)

※予定は変更する可能性があります。

2月13日	木	本会議	10:00～	2月27日	木	予算決算委員会	13:30～
2月17日	月	本会議	10:00～	2月28日	金	予算決算委員会 (厚生文教分科会)	9:00～
		予算決算委員会	本会議終了後				
2月18日	火	予算決算委員会 (総務分科会) 総務委員会	9:00～	3月3日	月	本会議	10:00～
2月19日	水	予算決算委員会 (厚生文教分科会) 厚生文教委員会	9:00～	3月4日	火	予算決算委員会 (厚生文教分科会)	9:00～
		予算決算委員会 (産業建設水道分科会) 産業建設水道委員会	9:00～	3月5日	水	予算決算委員会 (産業建設水道分科会)	9:00～
2月20日	木		3月6日	木			
2月21日	金	予算決算委員会 (現地視察)	13:30～	3月10日	月	本会議(一般質問)	10:00～
		予算決算委員会 (総務分科会)	9:00～	3月11日	火		
2月25日	火			3月12日	水		
2月26日	水			3月13日	木	予算決算委員会	本会議終了後
				3月17日	月	本会議	10:00～

議会だよりすそのでは、誰もが「見やすく、読みやすい」ように細かい部分に配慮したUD（ユニバーサルデザイン）フォントを使用しています。

発行●裾野市議会 静岡県裾野市佐野 1059

Eメール●gikai@city.susono.shizuoka.jp

編集●広報広聴委員会 ☎055-995-1839 (直通)

印刷●ナポー株式会社



会議録検索システム